土地改良事業計画概要書

県営須郷田地区　農村地域防災減災事業
（ため池）

土地改良事業計画概要書

第１章　目　的

１　土地改良事業の施行目的

須郷田ため池は、法面浸食による堤体の脆弱化が顕著となっているほか、老朽化に伴い洪水吐や取水施設の機能も著しく低下しており、集中豪雨や地震等により堤体が決壊した場合、下流域の農地、人家及び公共施設等への被害が懸念される。

このため、早急にため池整備工事を実施し、これらの災害を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定化及び地域住民の暮らしの安全確保を図る。

２　土地改良法第２条第２項に掲げる事業の種類

農業用用排水施設

第２章　地域の所在及び現況

１　地域の所在

山口市仁保中郷、仁保下郷　地内

２　現況

（１）地形

山口市仁保中郷及び仁保下郷地域は、山口市東部に位置し、二級河川椹野川水系浅地川の流域を中心とした山沿いに沿って開けた田園地帯である。

（２）土質及び土壌

表土は粘質、下層は粘質から礫層であり、土壌は久保統(灰色土壌)である。

（３）気象

本地域は、平均気温１５．４℃、平均降水量１，９１４㎜であり、比較的温暖な瀬戸内型気候である。

（４）水利・営農状況

ため池を主な用水源とし、水稲を中心とする営農活動が行われている。

（５）地域環境の概況

ため池は、山口市田園環境整備マスタープランの環境配慮区域に位置付けられており、自然環境や景観との調和への配慮のもと、農業用施設の整備及び持続的かつ戦略的に農業を営める体制の構築とあわせた基盤整備を促進することとされている。

３　地積

（単位：ha）

現況地目 / 市町村名	田	畑	原野	山林	その他	計
山口市	25.0	－	－	－	－	25.0

第３章　基本計画

１　計画の内容

（１）一般計画

①堤体
　堤体上流法面部の浸食防止対策として張ブロック工を実施する。
②洪水吐
　設計洪水量の流下に必要な規模及び構造に整備する。
③取水施設
　計画取水量を流下させるために必要となる規模に整備するとともに、地震発生直後等の緊急時に所定の水位まで低下させる流下機能を併せ持つ構造とする。

（２）環境配慮

事業の実施に当たり、濁水流出防止対策を講じるとともに、在来植生及び草地の保全並びに外来種が確認された場合にはその駆除を行い、周辺生態系への影響の低減に努める。

第４章　工事又は管理の要領

１　工事内容

種　目	工種	区分	内　容
用排水施設等整備	ため池整備	堤体工	堤高Ｈ＝７．２３ｍ 堤長Ｌ＝７６．０ｍ
		洪水吐工	側水路型　コンクリート三面張　Ｌ＝４４．３ｍ
		取水施設工	斜樋　コンクリート全巻φ５００　Ｌ＝１４．０ｍ 底樋　コンクリート全巻φ８００　Ｌ＝３０．０ｍ

２ 工事の着工及び完了予定時期

着工予定　　令和９年６月

完了予定　　令和１４年３月

３ 管理の要領

（１）管理者

山口市仁保土地改良区

（２）管理すべき施設の種類

ため池　一式

（３）施設利用に関する基本計画

かんがい用水の取水、排水は、従来の慣行水利を基本とする。

第５章　換地計画の要領

該当なし

第６章　費用の概算

１　費用の概算

区　　分	金額（千円）	備考
純 工 事 費	２９５,０００	
測 量 試 験 費	３０,０００	
営　繕　費	－	
用 地 補 償 費	１５,０００	
換　地　費	－	
計	３４０,０００	

２　費用負担

区　　分	金額（千円）	負担率	備考
国　費	１８７,０００	５５％	
県　費	１１９,０００	３５％	
市　費	３４,０００	１０％	
地元負担		０％	
計	３４０,０００	１００％	

第７章　効　用

１　総費用の総括　（単位：千円）

当該事業費	その他費用					総費用
	事業着工時点の資産価額	関連事業費	評価期間における再整備費	評価期間終了時点の資産価額	計 ⑥＝②＋③＋④-⑤	⑦＝①＋⑥
①	②	③	④	⑤	⑥	
291,043			13,749	19,936	△ 6,187	284,856

２　年総効果額、年総増加農業所得額及び現況年総農業所得額の総括　（単位：千円）

効果項目＼区分	年総効果(便益)額	年総増加農業所得額	現況年総農業所得額	備考
食料の安定供給の確保に関する効果	△ 82	29		
維持管理費節減効果	△ 82	29		
農業の持続的発展に関する効果	9,344	9,344		
災害防止効果（農業関係資産）	9,344	9,344		
農村の振興に関する効果	15,980	-		
災害防止効果（一般資産）	15,980	-		
多面的機能の発揮に関する効果	644	-		
災害防止効果（公共資産）	644	-		
計	25,886	9,373	7,452	

３　総便益額　（単位：千円）

維持管理費節減効果	△ 1,331
災害防止効果（農業関係資産）	193,609
災害防止効果（一般資産）	331,103
災害防止効果（公共資産）	13,344
割引後効果額合計	536,725

４　総費用総便益比及び所得償還率の総括

区　　分	算定式	数　値	備　考
総費用(現在価値化)	③＝①＋②	千円 284,856	
当該事業による費用	①	291,043	
その他費用 (関連事業費＋資産価額＋再整備費)	②	△ 6,187	
年償還額	④	千円/年 －	
年総効果(便益)額	⑤	千円 25,886	
現況年総農業所得額	⑥	千円 7,452	
年総増加農業所得額	⑦	千円 9,373	
評価期間 (当該事業の工事期間＋40年)		年 45	R9～R13 工事期間5年
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	千円 536,725	
総費用総便益比	⑨＝⑧÷③	1.88	≧1.0
総所得償還率	⑩＝④÷⑥	0.00%	≦20%
増加所得償還率	⑪＝④÷⑦	0.00%	≦40%

第８章　他の事業との関係

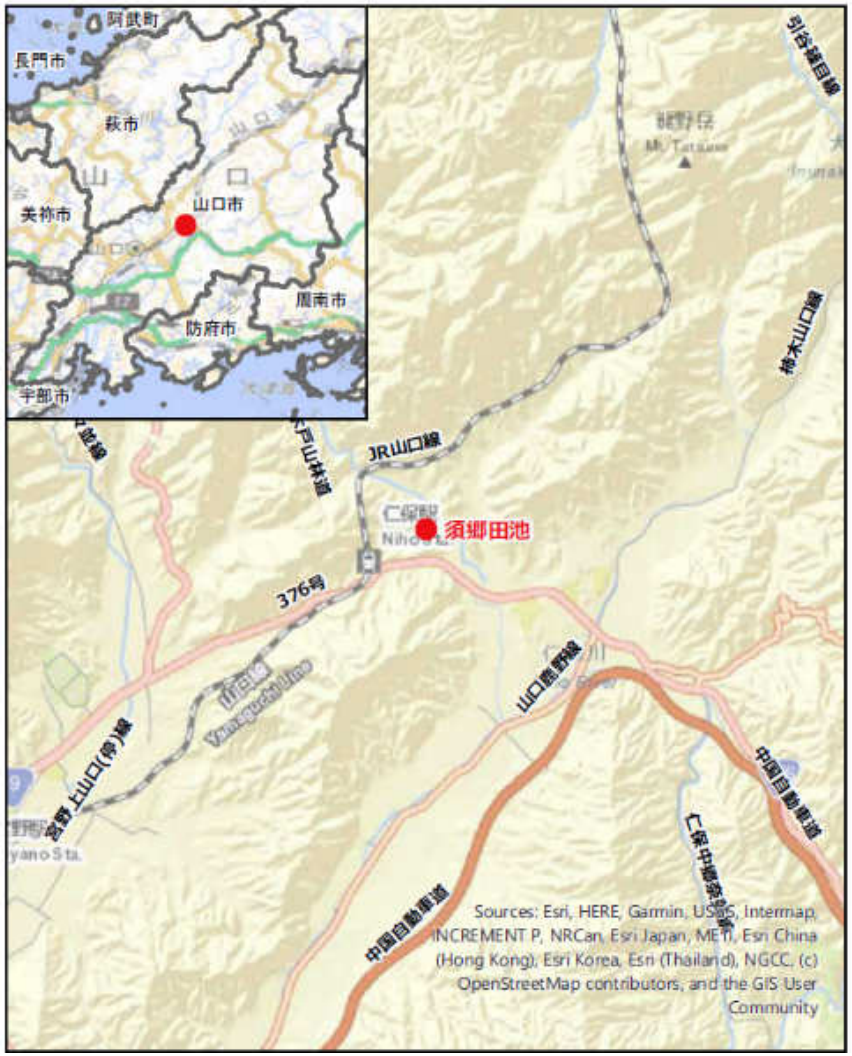
該当なし

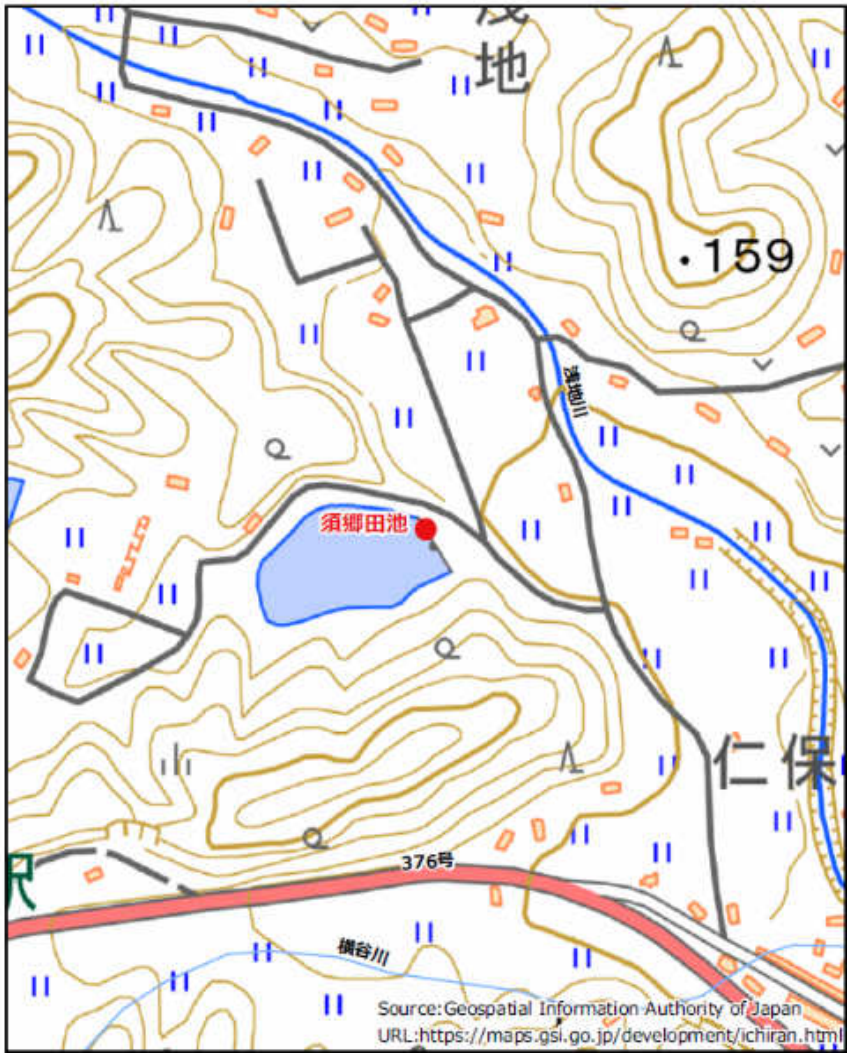
第９章　計画概要図

別紙のとおり

ため池 位置図

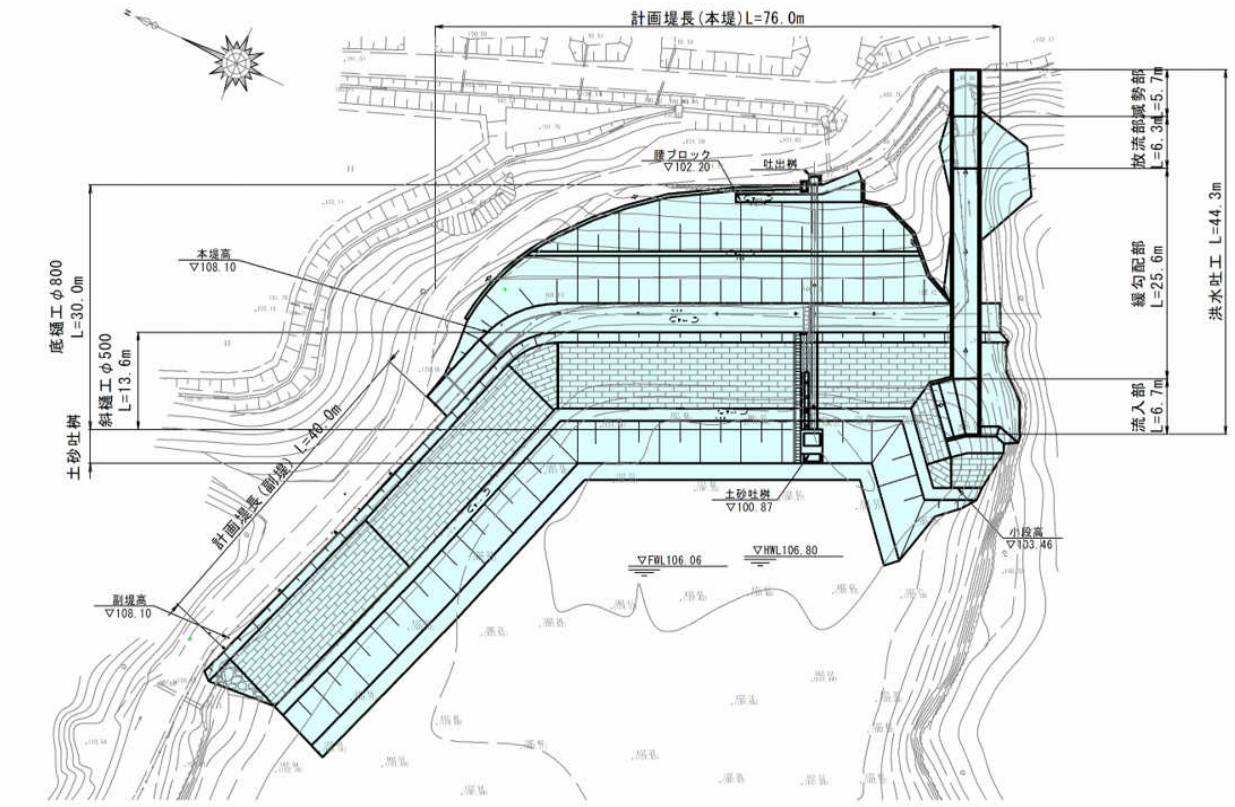
ため池名　　：　須郷田池
ため池所在地　：　山口県山口市仁保中郷





計　画　平　面　図

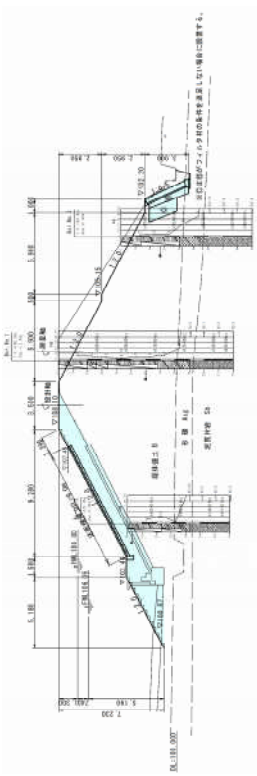
略 図



県内位置図



標準構造図



土地改良施設の予定管理方法を記載した書面

県営須郷田地区　農村地域防災減災事業
（ため池）

土地改良施設の予定管理方法

１　管理者

山口市仁保土地改良区

２　管理すべき施設の種類

須郷田　ため池施設　一式（堤高Ｈ＝７．２３ｍ　堤長Ｌ＝７６．０ｍ）

３　管理の内容

用水の取水は山口市仁保土地改良区が行うものとし、その方法については、別に管理規程を定めて行うものとする。

４　管理に要する費用の概算及び負担の方法

管理に要する費用の概算は、１０３千円
山口市仁保土地改良区が受益者に必要に応じて賦課して行う。

５　その他管理方法に関する基本的事項

必要に応じて山口市仁保土地改良区の総代会において決定する。

事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面

県営須郷田地区　農村地域防災減災事業
（ため池）

事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準について

1　事業負担区分の予定

区分	金額	負担率	備考
	千円		
国庫負担予定額	１８７,０００	５５％	
県費負担予定額	１１９,０００	３５％	
市費負担予定額	３４,０００	１０％	
地元負担予定額		０％	
計	３４０,０００	１００％	

2　地元負担の予定基準

国庫負担予定額に変更があった場合又は県費負担予定額、市費負担予定額、地元負担予定額に変更があった場合には、それぞれ負担額を変更することがある。